

「城端線・氷見線沿線地域公共交通網形成計画」成果検証について

1. 計画策定の趣旨

人口減少社会が進展する中で、地域公共交通の維持・改善は将来のまちづくりを進める上で不可欠な要素であること、北陸新幹線の開業効果を、多様な公共交通網を連携させることで沿線地域へ最大限に波及させる必要があること等の理由から、沿線地域が自立した都市・生活機能を包括する広域的な地域として持続していくことを目的として策定したもの（平成 29 年 3 月策定）。

2. 計画期間

平成 29 年度～令和 3 年度

3. 全体方針及び基本方針

全体方針
地域に利用される交通ネットワークの形成 ～城端線・氷見線沿線地域の自立的な発展を目指して～
基本方針
<u>基本方針 1 【生活の視点から】</u> 日常生活の足として利用される利便性の高い公共交通の実現
<u>基本方針 2 【広域交流の視点から】</u> 沿線地域の発展に繋がる交通ネットワーク網の形成
<u>基本方針 3 【将来のまちづくりを見据えて】</u> 人口減少社会を見据えた、公共交通を中心としたライフスタイルの定着

4. 数値目標の達成状況

	現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況	
目標 1 城端線・氷見線の 1 日 あたり乗車人員	10,840 人/日 城端線：6,387 人/日 氷見線：4,453 人/日	10,840 人/日 以上	9,374 人/日 城端線：5,518 人/日 氷見線：3,856 人/日	未達成	
	沿線人口の減少が進展する中で、城端線における増便試行の継続実施や、あいの風とやま鉄道や万葉線、北陸新幹線との接続を考慮したダイヤ検討、両線のダイヤに合わせた路線バスのダイヤ改正など、利便性向上に資する事業に取り組んだ結果、令和 2 年度以降は新型コロナウイルス感染拡大の影響で現状値を下回る結果となったものの、令和元年度までは増加傾向が見られた。				
		H29	H30	R1	R2
	10,863 人/日 城端線：6,546 人/日 氷見線：4,317 人/日	11,083 人/日 城端線：6,640 人/日 氷見線：4,443 人/日	11,217 人/日 城端線：6,722 人/日 氷見線：4,495 人/日	9,529 人/日 城端線：5,515 人/日 氷見線：4,014 人/日	9,374 人/日 城端線：5,518 人/日 氷見線：3,856 人/日
目標 2 定期外利用者数割合	現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況	
	城端線：21.9% 氷見線：16.9%	城端線：26% 氷見線：21%	城端線：17.0% 氷見線：11.7%	未達成	
	<ul style="list-style-type: none"> ・「べるもんた」の運行と車内での食事提供サービス ・観光路線バス（世界遺産バス、高岡・氷見・和倉温泉特急バス）の乗車料金割引キャンペーンの実施 ・「高山－白川郷－高岡線」の運行開始 ・旅行商品の企画 				

	<ul style="list-style-type: none"> ・城端線・氷見線を利用したイベントへの支援 ・城端駅でのレンタサイクル・コインロッカーのサービス開始 <p>今後減少すると見込まれる通勤・通学等の定期利用者以外の新たな需要の取り込みを図ることを目的に、観光利用や沿線でのイベント開催、公共交通の利用啓発等の取組みなど実施したが、H29年度の城端線を除くすべての項目で現状値を下回る結果となった。</p> <table border="1" data-bbox="472 456 1426 604"> <thead> <tr> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城端線：22.1% 氷見線：15.4%</td> <td>城端線：21.3% 氷見線：15.6%</td> <td>城端線：21.7% 氷見線：15.2%</td> <td>城端線：15.3% 氷見線：10.0%</td> <td>城端線：17.0% 氷見線：11.7%</td> </tr> </tbody> </table>				H29	H30	R1	R2	R3	城端線：22.1% 氷見線：15.4%	城端線：21.3% 氷見線：15.6%	城端線：21.7% 氷見線：15.2%	城端線：15.3% 氷見線：10.0%	城端線：17.0% 氷見線：11.7%
H29	H30	R1	R2	R3										
城端線：22.1% 氷見線：15.4%	城端線：21.3% 氷見線：15.6%	城端線：21.7% 氷見線：15.2%	城端線：15.3% 氷見線：10.0%	城端線：17.0% 氷見線：11.7%										
<p>目標 3 公共交通利用圏域内の人口カバー率</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>現状値 (H27)</th> <th>目標値</th> <th>評価値 (R3)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>71.7%</td> <td>75%</td> <td>74.1%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table>	現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況	71.7%	75%	74.1%	未達成					
現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況											
71.7%	75%	74.1%	未達成											
<p>目標 4 城端線・氷見線とその他鉄道やバスとの乗継ぎ満足度</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>現状値 (H27)</th> <th>目標値</th> <th>評価値 (R3)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城端線：平均評価 2.4 氷見線：平均評価 2.2</td> <td>城端線：平均評価 2.7 氷見線：平均評価 2.5</td> <td>城端線：平均評価 2.6 氷見線：平均評価 2.5</td> <td>一部達成</td> </tr> </tbody> </table>	現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況	城端線：平均評価 2.4 氷見線：平均評価 2.2	城端線：平均評価 2.7 氷見線：平均評価 2.5	城端線：平均評価 2.6 氷見線：平均評価 2.5	一部達成					
現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況											
城端線：平均評価 2.4 氷見線：平均評価 2.2	城端線：平均評価 2.7 氷見線：平均評価 2.5	城端線：平均評価 2.6 氷見線：平均評価 2.5	一部達成											
<p>目標 5 過去1年間に利用した交通手段における城端線・氷見線利用割合</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>現状値 (H27)</th> <th>目標値</th> <th>評価値 (R3)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>城端線：26.9% 氷見線：13.8%</td> <td>城端線：32% 氷見線：20%</td> <td>城端線：18.5% 氷見線：9.6%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table>	現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況	城端線：26.9% 氷見線：13.8%	城端線：32% 氷見線：20%	城端線：18.5% 氷見線：9.6%	未達成					
現状値 (H27)	目標値	評価値 (R3)	達成状況											
城端線：26.9% 氷見線：13.8%	城端線：32% 氷見線：20%	城端線：18.5% 氷見線：9.6%	未達成											
	<ul style="list-style-type: none"> ・JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正における対応 ・加越能バスダイヤ改正 ・南砺市営バスのダイヤ見直し ・南砺金沢線バスダイヤ検討、一部の便でJR城端駅経由へ運行経路を変更 <p>城端線・氷見線とその他の公共交通との継続的なダイヤ調整を実施した結果、氷見線では目標を達成するなど、両線とも一定の改善が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR西日本ダイヤ改正における対応（北陸新幹線との接続性向上） ・東野尻駅等待合所の建替 ・福光駅東口駅前広場整備事業 ・運手免許返納時に利用券（軌道・バス・タクシー等）を配布 ・バスロケーションシステムの運用 ・西日本鉄道OB会高岡支部と連携した花植え、美化活動 ・砺波駅での「にぎわい市」の開催（月1回）など <p>沿線市民の公共交通利用習慣の希薄化が進む中、沿線のイベント等との連携による利用機会の創出や、ビジネスや観光目的など日常生活利用以外の利用増加、運転免許返納者への公共交通利用割引サービスの実施等により、公共交通を中心としたライフスタイルへの転換を図ったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、目標を達成することが出来なかった。</p>													

5. 計画全体の評価・検証

本計画では、全体方針と3つの基本方針を掲げ、これまでの城端線・氷見線の利用実態を踏まえ、沿線住民の日常生活はもとより、新幹線開業による効果を圏域内に波及させ、活力ある経済社会を維持・発展させていくため利用促進策等の事業を位置付けている。

この5年間では、駅施設及び周辺の関連施設の整備や城端線における増便試行、城端線・氷見線と他の公共交通との接続改善、また、沿線のイベントと連携した利用促進策など、様々な事業を実施してきた。それらの取組みにより、沿線の人口が減少していく中においても令和元年度までは、城端線・氷見線の利用者数を維持させており、一定の成果があったものと考えられる。

一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、公共交通の需要が減少し、公共交通事業者の経営状況に深刻な影響を与えていることから、今後はこれまで以上に公共交通の維持・確保が厳しくなっていくと予想される。将来にわたり公共交通を維持していくには、沿線地域の実情にあった持続可能な地域旅客運送サービスの提供を確保することが重要である。

今回の評価・検証を踏まえ、引き続き、これまでの事業を継続的かつ効果的に取り組むほか、公共交通を中心としたライフスタイルの転換・定着を進め、持続可能な公共交通網の形成にむけ、まちづくりと連携した取組みを推進していく必要がある。

城端線・水見線沿線地域公共交通網形成計画(H29-R3(H33))事業取り組み状況表

No	形成計画での取り組み	【連携計画での位置付け】	事業目的	取組み内容	取り組み状況				
					H29	H30	R1(H31)	R2(H32)	R3(H33)
1	利用向上につながる車両の検討	【車両の内装のリニューアルの検討】	既存車両について、ラッピングや車内環境の快適性向上を図ることで、城端線・水見線への愛着醸成やイメージアップと利用者数の維持向上を目指す。	■ラッピング列車を活用したイメージアップ ■車内環境の快適性向上の検討	ラッピング列車の運行	ラッピング列車の運行	ラッピング列車の運行	ラッピング列車の運行 ラッピング車両のデザイン制作	ラッピング列車の運行 ラッピング車両の導入
2	新幹線開業後の運行本数増便の検討	【車両導入も考慮した運行本数増便の検討】	新幹線開業と同時に取り組んでいる城端線での増便試行運行(1日4往復8便の増便)の検証を通じ、新幹線開業後の観光目的の利用者の動向や沿線住民も含めた利用状況等を勘案しながら、日常利用や新幹線の二次交通としての利便性向上を図り、利用者数の維持向上を目指す。	■増便試行の継続実施と効果検証 ■効果検証に基づく運行本数増便の検討	8月～ 城端線増便試行検証・次年度検討 9月 城端水見線利用実態調査(乗降者数調査) 2月 「城端線・水見線」に関する市民アンケート調査実施(満足度調査)	5月～ 城端線増便試行検証・次年度検討 9月 城端水見線利用実態調査(乗降者数調査) 2月 「城端線・水見線」に関する市民アンケート調査実施(満足度調査)	5月～ 城端線増便試行検証・次年度検討 9月 城端水見線利用実態調査(乗降者数調査) 2月 「城端線・水見線」に関する市民アンケート調査実施(満足度調査)	5月～ 城端線増便試行検証・次年度検討	5月～ 城端線増便試行実施・次年度検討
3	交通ICカード利用拡大に向けた課題整理	【交通ICカードの導入に当たった課題整理】	あいの風とやま鉄道区間で利用可能な交通ICカード「ICOCA」について、城端線新高岡駅でも利用可能となることから(H29.4～)、更なる利用拡大に向け、必要な課題の整理を行う。	■交通ICカードシステム利用可能エリア拡大検討調査	関係諸団体への情報収集 交通ICカード利用に関するアンケートの実施(増便アンケートと合わせて)	アンケート結果の検証、先進事例の研究	交通ICカード利用に関するアンケートの実施(増便アンケートと合わせて)	交通ICカード導入に向けた検討	交通ICカード導入に向けた検討(城端線・水見線LRT化検討会と連携しながら検討)
4	城端線・水見線の直通化に向けた検討	【城端線・水見線の直通化の課題整理】	城端線・水見線の直通化に向けた検討を行うため、概算事業費の検証や具体的なダイヤシミュレーションなどを行う。	■課題整理の結果を踏まえた課題の解決調整、直通化に向けた検討調査(直通化概算整備費の検証、ダイヤシミュレーション、運行経費等)	直通化の需要予測調査(国補助 訪日外国人受入環境整備緊急対策事業を活用)	直通化検討調査(富山大学都市デザイン学部連携事業、費用対効果の検証等)	直通化検討調査(富山大学都市デザイン学部連携事業:新高岡駅の人流カメラ設置等)関係者との協議	LRT化を見据えた直通化検討調査	直通化に向けた検討(城端線・水見線LRT化検討会と連携しながら検討)
5	あいの風とやま鉄道、万葉線との接続性の向上 【地域交通】	【輸送サービス向上】	日常利用の利便性を強化するため、各路線の接続を考慮した運行ダイヤを検討することで相互に利用者数の維持向上を目指す。	■あいの風とやま鉄道及び万葉線との接続を考慮したダイヤの検討	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(H30.3.17)	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(H31.3.16)	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(R2.3.14)	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(R3.3.13)	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(R4.3.12)
6	北陸新幹線との接続性の向上 【広域交通】	新規	広域交通としての利便性を強化するため、新幹線との乗り継ぎ利便性の高い運行ダイヤを検討し、利用者数の維持向上を目指す。	■新幹線との接続を考慮した城端線ダイヤの検討	JR西日本ダイヤ改正(H30.3.17)	JR西日本ダイヤ改正(H31.3.16)	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(R2.3.14)	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(R3.3.13)	JR西日本、あいの風とやま鉄道ダイヤ改正(R4.3.12)
7	観光列車等とのタイアップ 【観光交通】	新規 【観光資源の活用】	沿線地域の魅力を発信するツールとして、観光列車の運行やタイアップ企画等について検討する。地域の魅力発信による観光の振興を図り、定期外利用者数の増加に繋げる。	■「ベル・モニターニュー・エ・メール号」での乗客サービスの提供 ■観光客おもてなし企画の検討 ■あいの風とやま鉄道観光列車(H30予定)とのタイアップ企画の検討 ■関連グッズの検討	「べるもんた」車内での、飲食サービスの提供、沿線4市の観光ガイドによる観光案内PR。 べるもんた車内での食事提供サービス(富山湾館ほか地酒セットなど、継続) 車内での地場産品の購入、使用による沿線PR	「べるもんた」車内での、飲食サービスの提供、沿線4市の観光ガイドによる観光案内PR。 べるもんた車内での食事提供サービス(富山湾館ほか地酒セットなど、継続) 車内での地場産品の購入、使用による沿線PR べるもんた関連ノベルティグッズ作成・配布(南砺市観光協会) べるもんたPRオリジナルグッズ製作 べるもんたPR映像の制作	「べるもんた」車内での、飲食サービスの提供、沿線4市の観光ガイドによる観光案内PR。 べるもんた車内での食事提供サービス(富山湾館ほか地酒セットなど、継続) 車内での地場産品の購入、使用による沿線PR べるもんた関連ノベルティグッズ作成・配布(南砺市観光協会) べるもんた利用促進キャンペーンの実施	「べるもんた」車内での、飲食サービスの提供、沿線4市の観光ガイドによる観光案内PR。 べるもんた車内での食事提供サービス(富山湾館ほか地酒セットなど、継続) 車内での地場産品の購入、使用による沿線PR べるもんた関連ノベルティグッズ作成・配布(南砺市観光協会) べるもんた利用促進キャンペーンの実施	「べるもんた」車内での、飲食サービスの提供、沿線4市の観光ガイドによる観光案内PR。 べるもんた車内での食事提供サービス(富山湾館ほか地酒セットなど、継続) 車内での地場産品の購入、使用による沿線PR べるもんた利用促進キャンペーンの実施 10月 砺波発「べるもんた」とタイアップしたツアー商品の販売
8	利用者ニーズに合わせたバスの運行ルート、ダイヤの検討 【地域生活路線】	【バスとの乗換え円滑化】	通勤・通学利用者、高齢者をはじめとする利用者ニーズ、沿線まちづくりの動向等に合わせ、必要なバス路線や異なる交通間の乗り継ぎダイヤを検討することで、利便性の向上と利用者数の維持向上を図る。	■運行ルートやダイヤの検討 ■沿線のまちづくりや都市機能の集積と連動したバス路線網の検討	加越能バスダイヤ改正(H29.4.1、H29.10.1) 6月～城端井波間市営バス休日運行協議(南砺市) 10月～城端井波間市営バス休日運行開始(南砺市) 2月 南砺市営バスダイヤ検討(4月1日改正)	加越能バスダイヤ改正(H30.4.1) 城端井波間市営バス実証運行実施(南砺市) 2月 南砺市営バスダイヤ検討(4月1日改正)	南砺市営バスの路線、ダイヤ見直し(4月1日改正) 加越能バスダイヤ改正(H31.4.1、R1.10.1、R1.12.1、R2.2.1) 瑞龍寺線シャトルバスの運行開始(R1.6.29～)	南砺市営バスの路線、ダイヤ見直し(4月1日改正)	南砺市営バスのダイヤ改正(4月1日) 加越能バスのダイヤ改正(4月1日、12月1日)
9	広域バスネットワークとの連携強化 【広域生活路線】	新規	地域生活路線と、計画区域をまたぐような移動を支える広域バスネットワークとの連携強化により、多様な広域移動路線の確保を図る。	■複数の自治体や県域をまたぐ広域生活路線バスネットワークとの連携強化	2月 南砺金沢線バスダイヤ検討(4月1日改正)	2月 南砺金沢線バスダイヤ検討(4月1日改正)	南砺金沢線バスダイヤ検討	南砺金沢線の一部の便についてJR城端駅経由へ運行経路変更(R2.4.1～)	
10	観光路線バスの運行 【観光路線】	新規	既存観光路線バスの利用促進や、新たな観光路線の検討を行うことで、観光やビジネスに資する広域交流の拡大を図る。	■既存観光路線バスの利用促進 ■主要駅発着の観光路線の検討	世界遺産バス、わくライナー、まわるんの運行	世界遺産バス、わくライナーの運行 世界遺産バスルート見直し、停留所新設、ダイヤ改正(加越能バスH30.4.1～) 井波・庄川クルーズシャトル土日祝運行(加越能バス)	世界遺産バス、わくライナーの運行	世界遺産バス、わくライナーの運行 わくライナーのダイヤ改正(R2.4.1) 高速バス「高岡～白川郷～高山線」の運行開始(8/7～) わくライナーひみ番屋街クーポン配布 世界遺産バス、わくライナー、高山～白川郷～高岡線の乗車料金割引キャンペーンの実施	世界遺産バス、高岡水見和倉温泉特急バス・高山～白川郷～高岡線の運行 高岡水見和倉温泉特急バスひみ番屋街クーポン配布 世界遺産バス・高岡水見和倉温泉特急バス・高山～白川郷～高岡線の乗車料金割引キャンペーンの実施 周遊プランの造成

No	形成計画での取り組み	【連携計画での位置付け】	事業目的	取組み内容	取り組み状況				
					H29	H30	R1(H31)	R2(H32)	R3(H33)
11	終着駅の魅力向上	新規	水見駅、城端駅の終着駅としての拠点性及び目的地としての魅力の向上により、利用者数の維持向上と、終着駅から沿線地域全体への観光交流の拡大を図る。	■水見駅、城端駅について、終着駅としての拠点性向上、目的地としての魅力向上等の方策検討	城端駅舎内部改修による観光案内機能強化(南砺市)	城端駅での観光案内のほか、レンタサイクル、コインロッカーのサービス開始(南砺市観光協会)	水見駅におけるまちなか回遊促進モビリティ「ヒミカ」の導入及び実証実験、水見線利用者へのレンタサイクル利用券進呈(水見線応援委員会)	城端駅自転車台跡地整備、花き植栽	水見駅におけるまちなか回遊促進モビリティ「ヒミカ」の実証実験、水見線利用者へのレンタサイクルまたは「ヒミカ」利用券進呈(水見線応援委員会)
12	駅施設整備及び駅周辺整備	【駅施設整備及び駅周辺整備】	駅施設や周辺の関連施設を整備することで、利用者の利便性向上と公共交通利用への転換を図る。	■駅施設、付属施設、駅前広場、アクセス経路の整備	砺波駅：砺波駅前広場イメージアップ事業(砺波市) ・歩道部の舗装及び緑石整備 ・車道部の側溝整備 ・無散水消融雪設備の整備 城端駅情報・交通拠点化周辺整備事業(南砺市) 高岡駅：ホーム案内看板の更新	H30.11.25 砺波駅前広場イメージアップ事業完了(砺波市) 城端駅情報・交通拠点化周辺整備事業(南砺市) 東野尻駅待合所の建替えによるリニューアル(JR西日本)	都市計画道路荒木線・福光駅東口駅前広場整備事業	都市計画道路荒木線・福光駅東口駅前広場整備事業	福光駅二線橋の自由通路化、駅東口の駐車場、駐輪場整備 JR水見駅周辺整備(R6年度整備完了予定)
13	観光周遊ルートの作成	新規	城端線・水見線を活用した観光モデルプランを作成することで、定期外利用者数の増加と観光交流の拡大を図る。今後、増加が期待される訪日外国人旅行者など、海外の需要を取り込むため、多言語対応による交通・観光案内板の整備、パンフレット作成等、海外からの団体・個人旅行者の利用増加に繋げる。	■公共交通利用を前提とした観光モデルプランの作成 ■訪日外国人旅行者向けの情報提供、情報発信の充実	旅行商品の企画(砺波市観光協会等 H28年度より) チューリップフェアをはじめとした、「花のまち とнами」の認知度向上のため、首都圏をはじめ中京、関西でのPRキャンペーンの充実を図る。(砺波市:H27年度より) 北陸新幹線新高岡駅商品開発PT旅行商品造成 城端線を使った、日本遺産認定「木彫刻のまち井波」旅行商品の企画発売(南砺市観光協会)わくライナーススイーツチケット付きフリーきつぷの販売	チューリップフェアをはじめとした、「花のまち とнами」の認知度向上のため、首都圏をはじめ中京、関西でのPRキャンペーンの充実を図る。(砺波市:H27年度より) 北陸新幹線新高岡駅商品開発PT旅行商品造成 城端線を使った、日本遺産認定「木彫刻のまち井波」旅行商品の企画発売(南砺市観光協会)わくライナーススイーツチケット付きフリーきつぷの販売	チューリップフェアをはじめとした、「花のまち とнами」の認知度向上のため、首都圏をはじめ中京、関西でのPRキャンペーンの充実を図る。(砺波市:H27年度より) 北陸新幹線新高岡駅商品開発PT旅行商品造成	チューリップフェアをはじめとした、「花のまち とнами」の認知度向上のため、首都圏をはじめ中京、関西でのPRキャンペーンの充実を図る。(砺波市:H27年度より) 北陸新幹線新高岡駅商品開発PT旅行商品造成	
14	沿線でのイベントとの連携	【沿線各自治体とのイベントの連携】 【万葉線との連携】	沿線の地域資源や観光地、イベント等と連携し、公共交通を介した交流拡大、利用者数の維持向上、乗車機会の創出等を図る。	■城端線・水見線を利用したイベントの開催促進、支援 ■アニメ等地元資源を活用したイベントの共催、開催支援 ■万葉線との連携イベントの共催	城端線に乗って♪魅力たっぷり富山旅に出かけよう！(砺波市) 6月 城端線を利用した南砺イチゴ狩りツアー(万葉線との連携イベント) 7月 ミステリーナイトウォーク「きもだめし」(水見線応援委員会) 8月 身近な列車に触れよう！学ぼう！～地域を支える公共交通の旅～(水見線応援委員会) 10月 なんと彩葉まつりと連携した城端線活性化事業(南砺市観光協会) 11月 「水見線を利用した水見の湯と味覚堪能ツアー(万葉線との連携イベント) 11月 城端線・水見線を利用したイベント(JR戸出駅利用促進協議会との連携事業) 11月 水見線・城端線で行くおいしい地酒めぐりツアー(水見線応援委員会) 12月 べるもんだ歓迎キャンペーン(水見市花と緑のまちづくり協会との連携事業) 1月 「水見線Go！高岡なべ祭り」事業(水見線応援委員会)	5月 「水見線に乗って伏木曳山祭を見に行こう！」事業(水見線応援委員会) 10月 城端線や万葉線等公共交通を利用した県内観光ツアーを企画(砺波市) 10月 なんと彩葉まつりと連携した城端線活性化事業(水見市) 11月 「水見線に乗って勝興寺光ノ音祭を楽しもう」事業(水見線応援委員会) 1月 初詣、初参りと連携した城端線活性化事業(南砺市観光協会) 1月 「水見線Go！日本海高岡なべ祭り」事業(水見線応援委員会) 城端線・水見線を利用したイベント(JR戸出駅利用促進協議会) 11月 水見線・城端線で行くおいしい地酒めぐりツアー(水見線応援委員会) 12月 べるもんだ歓迎キャンペーン(水見市花と緑のまちづくり協会との連携事業) 1月 「水見線Go！高岡なべ祭り」事業(水見線応援委員会)	5月 城端線利用者への「とнамиチューリップフェア」入場料割引特典事業(砺波市、砺波市花と緑と文化の財団) 5月 「水見線に乗って伏木曳山祭を見に行こう！」事業(水見線応援委員会) 7月 水見線Go！ミステリーナイトウォーク「きもだめし」(水見線応援委員会) 7～9月 「べるもんだ」の日 みんなで観光列車「べるもんだ」に手を振ろう！事業(水見市花と緑のまちづくり協会) 10月 城端線を利用したイベントツアー(JR戸出駅利用促進協議会) 9月 「城端線に乗って魅力たっぷり富山旅に出かけよう！」事業(砺波市) 10月 城端線利用者への「なんと彩葉まつり」特典付与事業(南砺市観光協会) 11月 水見線利用者への「ひみ彩まつり」割引券付与事業(水見市) 1月 「城端線に乗って越中一宮高瀬神社に初詣＆井波別院瑞泉寺に初参りにこまいけ！」事業(南砺市観光協会) 1月 「水見線Go！日本海高岡なべ祭り」事業(水見線応援委員会) 1月 城端線利用者への「日本海高岡なべ祭り」でのなべ券付与事業(高岡市) 2月 「TOYAMA SAKE日和」水見線利用者へのプレミアム酒プレゼント事業(水見線応援委員会) 2～3月 臨時列車チューリップ号のヘッドマーク作成(砺波市)	8月 水見線Go！ミステリーナイトウォークによる動物＆植物探検ツアー(水見線応援委員会) 8～2月 水見市海浜植物園「べるもんだ」の日 みんなで観光列車「べるもんだ」に手を振ろう！事業(水見市花と緑のまちづくり協会) 9月 水見 夜のまちなかぐるり半額補助(水見線応援委員会) 9～10月 城端線利用者への「とнами野ぐるめぐり」特典付与事業(とнами衛星通信テレビ株) 10月 なんと彩葉まつり連携事業「城端線に乗って城端へGO!!」事業(南砺市観光協会) 11月 公共交通機関に乗って新しくなった砺波図書館へ行こう事業(砺波市) 1月 「城端線に乗って越中一宮高瀬神社に初詣＆井波別院瑞泉寺に初参りにこまいけ！」事業(南砺市観光協会) 12月 クルン高岡お買い物スタンプラリーとの連携事業(TSB商店会) 1月 JR城端線に乗って越中一宮高瀬神社に初詣＆井波別院瑞泉寺に初参りにこまいけ！」事業(南砺市観光協会) 1月 城端線・水見線に乗って日本海高岡なべ祭りへ行こう！事業(高岡市、JR水見線応援委員会)	べるもんだ歓迎キャンペーン事業(水見市海浜植物園) 春中ハンド開催期間の水見線利用促進キャンペーン事業(水見市) 4月 忍野ハットくん列車初運行における伏木駅での歓迎事業(伏木曳山祭実行委員会) なんと彩葉まつり連携事業「城端線にのって城端へGO!!」事業(南砺市観光協会) 砺波駅周辺市営駐車場の利用サービス券対応改修事業(砺波市) 5月 城端線利用者への「とнамиチューリップフェア」入場料割引特典事業(砺波市、砺波市花と緑と文化の財団) 8～11月 「令和3年度道の駅ラジオ体操」におけるJR水見線利用者特典企画(道の駅福祉地方創生プロジェクト) 12月 クルン高岡お買い物スタンプラリーとの連携事業(TSB商店会) 1月 JR城端線に乗って越中一宮高瀬神社に初詣＆井波別院瑞泉寺に初参りにこまいけ！」事業(南砺市観光協会) 1月 城端線・水見線に乗って日本海高岡なべ祭りへ行こう！事業(高岡市、JR水見線応援委員会)
15	観光用フリーWi-Fiスポット設置	新規	観光客等が利用できるWi-Fiスポットの設置により案内機能の強化や利便性の向上を図る。訪日外国人旅行者にとっても、安心して沿線を訪れることができるよう、受入環境の整備に取り組む。	■Wi-Fi設備の設置	水見駅、高岡駅、新高岡駅、油田駅、砺波駅で運用中 城端駅、福光駅、福野駅H29.2から運用開始	水見駅、高岡駅、新高岡駅、油田駅、砺波駅、福野駅、福光駅、城端駅で運用中	水見駅、高岡駅、新高岡駅、油田駅、砺波駅、福野駅、福光駅、城端駅で運用中	水見駅、高岡駅、新高岡駅、油田駅、砺波駅、福野駅、福光駅、城端駅で運用中	水見駅、高岡駅、新高岡駅、油田駅、砺波駅、福野駅、福光駅、城端駅で運用中
16	モビリティマネジメントのPR	新規	自動車から公共交通利用への転換を図るモビリティマネジメント手法を取り入れた情報提供やアンケートの実施等により、沿線住民の公共交通利用への意識変容を促す。	■自動車通勤者に対する情報提供やアンケートの実施・公共交通のお試し利用の実施 ■自動車運転免許返納者への公共交通利用割引の適用等サービスの導入・拡充検討	2月 「城端線・水見線」に関する市民アンケート調査実施	2月 「城端線・水見線」に関する市民アンケート調査実施 1月 沿線企業へのモビリティ・マネジメント手法を活用した企業アンケートの実施	「城端線・水見線」に関する市民アンケート調査実施		水見の地域交通を考えるフォーラム(JR水見線応援委員会)
17	公共交通案内の作成、PR(紙ベース、ホームページ等)	【乗換案内の充実】	沿線地域の公共交通網に関して、異なる交通手段を含めた広域的な交通マップの作成等積極的な情報提供を行い、公共交通利用への転換を図る。また、訪日外国人旅行者向けの多言語対応による交通・観光案内板の整備、パンフレット作成等に取組み、受入環境の整備を図る。	■バスと連携した時刻表の作成 ■沿線公共交通マップの作成 ■駅施設のバリアフリー対応に関する情報提供 ■バス時刻表、乗換え案内のインターネット検索システムへの反映 ■多言語対応の交通・観光案内板、パンフレット作成	スタンプラリー企画と合わせた観光マップ作成(4市)	インターネットのマップ検索に市営バスを対応させることで、城端線との乗り継ぎを簡単に分かりやすく情報提供 総合時刻表の作成、HPへの掲載 バス情報のオープンデータ化による大手検索サイトを活用した情報発信(富山県)	11月 バスロケーションシステムの運用開始(富山県) バス情報のオープンデータ化による大手検索サイトを活用した情報発信(富山県、各バス事業者)	HPのリニューアル バスロケーションシステムの運用(富山県) バス情報のオープンデータ化による大手検索サイトを活用した情報発信(富山県、各バス事業者)	とやまロケーションシステムの運用(富山県) オープンデータ化による大手検索サイトを活用した情報発信(富山県、各交通事業者)

No	形成計画での取り組み	【連携計画での位置付け】	事業目的	取り組み内容	取り組み状況				
					H29	H30	R1(H31)	R2(H32)	R3(H33)
18	公共交通利用者へのインセンティブ	新規 【城端線・水見線の利用補助制度】	公共交通利用に転換することに意義を見い出せるようなインセンティブ施策の導入を検討し、利用者数の維持向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 異なる交通機関利用時に併用できる共通乗車券、定期券の導入検討 児童、生徒らの体験学習時の利用支援 公共交通利用促進運動等実施事業所への補助方策検討 児童、生徒向けのホリデーパス、1日乗車券等 	<p>5月「水見線でGo!水見の商店街でおくで楽しいお買い物!」事業(水見線応援委員会)</p> <p>7月～12月 水見夜のまちなかグル巡り半額キャンペーン(水見線応援委員会)</p> <p>通年 城端線で体験学習事業(南砺市)</p> <p>通年 城端線であかけよう事業(南砺市)</p> <p>通年 城端線全線開通120周年記念事業(レンタサイクル助成、水見市街地周遊バス乗継助成)</p>	<p>5月「水見線でGo!百縁笑店街でお買い物!」事業(水見線応援委員会)</p> <p>通年 城端線で体験学習事業(南砺市)</p> <p>通年 城端線であかけよう事業(南砺市)</p> <p>水見線利用者への市街地周遊バス乗継ぎ助成(水見市)</p> <p>「水見夜のまちなかグル巡り」事業(水見線応援委員会)</p>	<p>5月「水見線でGo!百縁笑店街でお買い物!」事業(水見線応援委員会)</p> <p>6月「水見夜のまちなかグル巡り」事業(水見線応援委員会)</p> <p>1～2月 水見線利用者への「道の駅雨晴」誘客キャンペーン(道の駅雨晴)</p> <p>通年 城端線で体験学習事業(南砺市)</p> <p>通年 城端線であかけよう事業(南砺市)</p> <p>通年 水見線利用者への市街地周遊バス乗継ぎ助成(水見市)</p>	<p>9月「水見夜のまちなかグル巡り」事業(水見線応援委員会)</p> <p>12～2月 水見線で「道の駅雨晴」へ行こうキャンペーン第1弾(道の駅雨晴)</p> <p>3月 水見線で「道の駅雨晴」へ行こうキャンペーン第2弾(道の駅雨晴)</p> <p>通年 城端線で体験学習事業(南砺市)</p> <p>通年 城端線であかけよう事業(南砺市)</p> <p>通年 水見線利用者への市街地周遊バス乗継ぎ助成(水見市)</p>	<p>通年 城端線で体験学習事業(南砺市)</p> <p>通年 城端線であかけよう事業(南砺市)</p> <p>通年 水見線利用者への市街地周遊バス乗継ぎ等助成(水見市観光協会)</p> <p>7～8月 JR水見線で道の駅雨晴へ行こう!キャンペーン事業第1弾(道の駅雨晴)</p> <p>1～3月 JR水見線で道の駅雨晴へ行こう!キャンペーン事業第2弾(道の駅雨晴)</p>
19	駅施設の有効活用	【駅施設整備及び駅周辺整備】	駅や駅周辺施設の整備、利活用について、まちづくりの方向性を踏まえながら検討し、地域の拠点機能としての役割強化を図るとともに、城端線・水見線への愛着醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり拠点としての駅舎、駅周辺施設の整備検討 	<p>砺波駅コミュニティプラザ内の観光案内所において、各種観光案内のほかに物産販売を実施。月1回の「にぎわい市」(H27年度～)の開催などにより、砺波駅を中心としたまちづくりの取り組みを促進。</p>	<p>観光案内機能強化のため、城端駅舎の内部を改修(南砺市)</p> <p>城端駅舎に南砺市観光協会が入居(南砺市観光協会)</p> <p>砺波駅コミュニティプラザ内の観光案内所において、各種観光案内のほかに物産販売を実施。月1回の「にぎわい市」(H27年度～)の開催などにより、砺波駅を中心としたまちづくりの取り組みを促進。</p>	<p>城端駅での観光案内のほかに、レンタサイクル、コインロッカーのサービス開始(南砺市観光協会)</p> <p>砺波駅コミュニティプラザ内の観光案内所において、各種観光案内のほかに物産販売を実施。月1回の「にぎわい市」(H27年度～)の開催などにより、砺波駅を中心としたまちづくりの取り組みを促進。</p>	<p>城端駅のレンタルサイクルに電動クロスバイクを3台増車(南砺市観光協会)</p>	<p>城端駅のレンタルサイクルにクロスバイクやマウンテンバイクを増車(南砺市観光協会)</p>
20	城端線、水見線グッズ作成	新規 【観光資源の活用】	城端線・水見線に関するオリジナルグッズを作成、販売することで、話題づくり、愛着の醸成を図るとともに、販売収益による経営安定への寄与を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> オリジナルグッズの作成等による親しみやすさの向上 グッズ販売による収益改善 	<p>2月 城端線ノベルティ作成(南砺市観光協会)</p>	<p>べるもんだ関連ノベルティグッズ作成・配布(南砺市観光協会)</p> <p>べるもんだ関連PRグッズ企画・製作</p> <p>城端線ペーパークラフトの作成(砺波市)</p>	<p>べるもんだ関連ノベルティグッズ作成・配布(南砺市観光協会)</p> <p>城端線利用啓発に向けたオリジナル絵本「のろうよ!じょうはなせん」の作成(砺波市)</p>	<p>べるもんだ関連ノベルティグッズ作成・配布(南砺市観光協会)</p>	<p>べるもんだ関連ノベルティグッズ作成・配布</p>
21	利用者マナーの向上	新規	朝夕の通勤・通学時間帯における利用者マナーの向上を図り、利用者が安心して乗車できる車内環境を創出する。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者マナー向上の車内アナウンス、広告等 学校を通じた利用者マナー向上啓発 	<p>高岡・城端鉄道少年団の乗車マナー啓発活動</p> <p>民間の団体がマナー向上運動を実施(南砺の城端線を活かす会)</p>	<p>高岡・城端鉄道少年団の乗車マナー啓発活動</p> <p>民間の団体がマナー向上運動を実施(南砺の城端線を活かす会)</p> <p>利用マナー啓発チラシ作成、沿線高校への配布</p>	<p>高岡・城端鉄道少年団の乗車マナー啓発活動</p>		
22	駅への愛着醸成	【地元ボランティアによる環境美化】	地元ボランティアによる美化活動など、駅を中心とした多様な活動を促進することで、駅や路線への愛着を醸成する。	<ul style="list-style-type: none"> 地元ボランティアによる環境美化活動 駅や鉄道に親しむイベントの開催等、駅周辺に集まる機会の創出 	<p>高岡・城端鉄道少年団の清掃活動等</p> <p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>城端線開通120周年記念事業(連続講座全6回:7月9日(日)～11月12日(日)、記念シンポジウム:12月10日(日)、沿線住民団体との連携)</p> <p>城端線全線開通120周年記念事業(スタンプラリーの実施)</p> <p>水見・雨晴駅及びハットリくん列車清掃事業(10月13日(金):水見線応援委員会)</p>	<p>高岡・城端鉄道少年団の清掃活動等</p> <p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>水見・雨晴駅及びハットリくん列車清掃事業・H31.3.16に地域住民が中心となって東野尻駅待合室のリニューアル記念イベントを開催。</p>	<p>高岡・城端鉄道少年団の清掃活動等</p> <p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>水見・雨晴駅及びハットリくん列車清掃事業(水見線応援委員会)</p>	<p>高岡・城端鉄道少年団の清掃活動等</p> <p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>※新型コロナウイルスの影響で春は中止した。</p> <p>水見・雨晴駅及びハットリくん列車清掃事業(水見線応援委員会)</p>	<p>5・10月 西日本鉄道OB会高岡支部と連携した城端・水見線「グリーンアップ作戦」の実施(砺波市では、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>12月 水見・雨晴駅及びハットリくん列車清掃事業(JR水見線応援委員会)</p>
23	花のある景観づくり	新規	城端線・水見線の各駅や沿線において、花のある景観づくりを行い、季節ごとの魅力創出を図るとともに路線への愛着を醸成する。	<ul style="list-style-type: none"> 城端・水見線の各駅への花植の実施 車窓からの眺望が楽しめる景観づくり 	<p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>歓迎花文字による車窓からの景観づくり事業(高岡銅器団地協同組合)</p> <p>「チューリップが咲き誇る春の新高岡駅」事業(戸出町チューリップ切花生産部会)</p>	<p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>歓迎花文字による車窓からの景観づくり事業(高岡銅器団地協同組合)</p>	<p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>歓迎花文字による車窓からの景観づくり事業(高岡銅器団地協同組合)</p>	<p>城端線・水見線沿線各駅において、春、秋の年2回、西日本鉄道OB会高岡支部と連携して花植え、美化活動を実施(砺波市では、鉄道OB会とのグリーンアップ事業を、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p> <p>歓迎花文字による車窓からの景観づくり事業(高岡銅器団地協同組合)</p> <p>城端駅転車台跡地整備、花き植栽</p>	<p>5・10月 西日本鉄道OB会高岡支部と連携した城端・水見線「グリーンアップ作戦」の実施(砺波市では、砺波市内各駅の利用者並びに地域の自治振興会等とも連携して実施)</p>